

従業員の技術や
自らの技術を
高めたい方へ

令和6年度

能力開発

セミナーのご案内

金属系 / 機械系 / 電気・電子系 / 居住系

従業員の
人材育成や
自身のスキルアップにも
おすすめ

／らしく、はたらく、ともに／

JEED ポリテクセンター山口

はじめまして、ポリテクセンター山口です

ポリテクセンター山口は、国が設置・運営し、早期再就職や、在職中の方のスキルアップのための職業訓練を行っている施設です。



Check Point 公共職業能力開発施設だから安心

ポリテクセンター山口の正式名称は、「山口職業能力開発促進センター」です。職業能力開発促進センターは、職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第16条に規定される公共職業能力開発施設で、運営は国に代わり、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（「JEED」（ジード））が担っています。

Check Point 各種職業訓練を実施

当センターでは、求職中の方を対象とした6か月間の職業訓練（離職者訓練）をはじめ、在職中の方を対象とした短期間の技術研修（能力開発セミナー）、企業の生産性を向上させることを目的とした短期間の各種研修（生産性向上支援訓練）を実施しています。

Check Point ものづくり企業における教育訓練を支援

当センターでは、ものづくり分野における「現場力強化」「後継者の育成・技能継承」「生産性向上」などに資するコースメニューを多く展開しており、ものづくり企業の人材育成において広く活用されています。

本パンフレットに掲載のないコースのご相談も承っております。人材育成でお悩みの際は、お気軽にご相談ください。

そのお悩み、
まずはご相談ください！

新規の仕事があり、
必要な技術を身に付
けたいんだけど…



職位に応じた技術研
修を定期的を実施し
たいんだけど…

国の助成金を活用した
社員の教育訓練を実施
したいんだけど…



- ・習得したい技術や技能が絞られている場合は、**スポットでの能力開発セミナーの活用**が考えられます。
- ・職位に応じた教育訓練を実施したい場合は、体系立ててコースメニューを検討し、自社研修や当センターの能力開発セミナーなどを組み合わせて、**プランニング**することが考えられます。
- ・当センターの職業訓練は、一定の条件を満たせば**助成金の対象**となります。教育訓練の計画を策定する際に、当センターの能力開発セミナーがお役に立てるのではと考えます。

ポリテクセンター山口はこんなところです



旋盤・フライス盤などの汎用工作機械からCADなどのパソコン教室まで幅広く整備

当センターには、訓練内容に応じた複数の棟があり、棟単位で訓練に必要な設備を整備しています。このため、効率的に訓練を受講いただけます。

また、令和5年度末をもって、全ての洗面所のリニューアル工事が完了しました。能力開発セミナーを受講の際は、新しい洗面所もご利用ください。



目次

能力開発セミナーとは？	3
設定コース一覧	4
コース内容のご案内	
金属系	5
機械系	8
電気・電子系	11
居住系	16
オーダーメイド型コースや生産性向上支援訓練などのご案内	
オーダーメイド型コースのご案内	24
高度ポリテクセンターのご案内	25
生産性向上支援訓練のご案内	26
能力開発セミナーのお申込みに関するご案内	
申込方法	27
申込・受講に関するQ & A	28
受講申込書	29
各種サービスのご案内（助成金、施設・設備の利用など）	30

「能力開発セミナー」とは？

「能力開発セミナー」とは在職中の方を対象とした短期間の技術研修です。

「能力開発セミナー」はポリテクセンターで開催される、企業に在職中の方を対象とした、ものづくり分野のスキルアップを目的とする短期間（2～4日間）の技術研修です。カリキュラムは、「現場力強化」「後継者の育成・技能継承」「生産性向上」など、ものづくり企業の現場が抱える様々な課題やニーズに対応した内容となっています。当センターは公的職業訓練機関ですので、良心的な価格で質の高い講義や技能実習が受けられます。

Check Point

オーダーメイドコースも設定可能

本誌に掲載しているコースとは別に、皆様のご要望に応じてカスタマイズできる「オーダーメイド」コースも設定できます。セミナーの内容以外にも、それぞれの状況に合わせて日程や時間帯、開催場所などをカスタマイズできますので、まずは、お気軽にご相談ください。

Check Point

助成金の対象になります。

「能力開発セミナー」は一定の条件を満たせば、助成金の対象となります。そのため、会社の人材育成計画に組み込んで利用することが可能です。P.30の「各種サービスのご案内」をご確認ください。

受講企業様に聞く！ 利用してどうでしたか？

令和5年度「PLCによるタッチパネル活用技術」などを利用された 山一電設株式会社 技術課長 若月 淳 様



当社には、PLCやタッチパネルを扱える技術者が少ないという課題があったため、技術者の増員から、今後の関連工事受注の増加に繋がりたいとの思いで社員に能力開発セミナーを受講してもらいました。

能力開発セミナーは社員の中でも講義内容が分かりやすいと好評で、学んだスキルを実際に受注した工事に役立てている社員もあり、着実にスキルアップできています。

今後も定期的に能力開発セミナーを利用し、技術者のスキルアップに繋がっていきたいと考えています。また、より難易度の高い内容のセミナーも受講できればと期待しております。

令和5年度「マシニングセンタプログラミング技術」などを利用された 不二輸送機工業株式会社 総務部 人事課 係長 藤井 駿平 様

当社では、能力開発セミナーを職務内容に合わせて希望者に受講してもらい、経験を積んでもらう目的で活用しています。今回は、初めて使う加工機を使用した業務を社員に経験させるにあたって、正しい作業手順で行えるか不安があったため受講させました。

能力開発セミナーを受講することで、実践的な技術を学ぶことができ、自信を持って仕事に取り組むことができるようになります。

効果が出るのはこれからだと思いますが、今後も職務内容に合わせて能力開発セミナーを受講させたいと思っています。



利用者からの
評価（令和4年度）



・利用された企業様からは「知識や技能に自信が持てるようになった」「社員の雰囲気が変わった」など、スキル向上だけでなく、能力開発セミナーによる「わかる」「できる」の経験により、意識そのものの変化があったとの反響をいただいております。

利用企業様からの声は、当センターHPからご覧いただけます



令和6年度セミナーコース一覧

系	コース番号	コース名	日程	受講料 (税込)	頁
金属系	9M101	各種の溶接施工技術	5/11 (土)、12 (日)	11,000 円	6
	9M102	各種の溶接施工技術	7/6 (土)、7 (日)	11,000 円	6
	9M103	各種の溶接施工技術	9/7 (土)、8 (日)	11,000 円	6
	9M104	各種の溶接施工技術	10/26 (土)、27 (日)	11,000 円	6
	9M105	各種の溶接施工技術	12/7 (土)、8 (日)	11,000 円	6
	9M106	各種の溶接施工技術	3/1 (土)、2 (日)	11,000 円	6
	9M107	半自動アーク溶接技能クリニック	5/28 (火)、29 (水)	12,000 円	6
	9M108	半自動アーク溶接技能クリニック	10/30 (水)、31 (木)	12,000 円	6
	9M109	TIG 溶接技能クリニック	7/3 (水)、4 (木)	13,000 円	7
	9M110	TIG 溶接技能クリニック	2/26 (水)、27 (木)	13,500 円	7
機械系	9M201	〈最新 JIS による〉実践機械製図	9/11 (水)、12 (木)、13 (金)	13,000 円	8
	9M202	2次元 CAD による機械製図技術	10/7 (月)、8 (火)	9,000 円	8
	9M203	旋盤加工技術	5/22 (水)、23 (木)、24 (金)	19,000 円	9
	9M204	マシニングセンタプログラミング技術	12/23 (月)、24 (火)	12,500 円	9
	9M205	NC 旋盤プログラミング技術	10/24 (木)、25 (金)	12,500 円	10
電気・電子系	9D301	現場のための電気保全技術	4/11 (木)、12 (金)	9,000 円	12
	9D302	現場のための電気保全技術	8/29 (木)、30 (金)	9,000 円	12
	9D303	有接点シーケンス制御の実践技術	4/24 (水)、25 (木)	9,000 円	12
	9D304	有接点シーケンス制御の実践技術	6/8 (土)、9 (日)	9,000 円	12
	9D305	有接点シーケンス制御の実践技術	9/4 (水)、5 (木)	9,000 円	12
	9D306	電動機制御のための有接点シーケンス制御	5/15 (水)、16 (木)	11,000 円	13
	9D307	電動機制御のための有接点シーケンス制御	9/17 (火)、18 (水)	11,000 円	13
	9D308	PLC 制御の回路技術	5/28 (火)、29 (水)	9,500 円	13
	9D309	PLC 制御の回路技術	10/9 (水)、10 (木)	9,500 円	13
	9D310	PLC 制御の応用技術	8/7 (水)、8 (木)	9,500 円	14
	9D311	PLC による FA ネットワーク構築技術	11/26 (火)、27 (水)	11,500 円	15
	9D312	FA センサ活用技術	1/22 (水)、23 (木)	9,000 円	15
居住系	9H401	〈建築基準法編〉 木造住宅における壁量計算技術	6/5 (水)、6 (木)	6,500 円	17
	9H402	〈住宅性能表示制度 構造の安定編〉 木造住宅の構造安定性能設計技術	7/ 3 (水)、4 (木)	6,500 円	17
	9H403	〈最新省エネ基準に対応〉 省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術	9/ 4 (水)、5 (木)	7,500 円	18
	9H404	〈JWCAD による〉 実践建築設計 2次元 CAD 技術 (住宅図面作成編)	5/22 (水)、23 (木)	8,000 円	19
	9H405	〈JWCAD による〉 実践建築設計 2次元 CAD 技術 (建設図面作成編)	11/20 (水)、21 (木)	8,000 円	19
	9H406	〈AutoCAD による〉 実践建築設計 2次元 CAD 技術 (住宅図面作成編)	12/11 (水)、12 (木)	8,000 円	20
	9H407	〈マイホームデザイナーによる〉 実践建築設計 3次元 CAD 技術 (住宅デザイン編)	6/19 (水)、20 (木)	8,000 円	21
	9H408	〈ARCHITREND による〉 実践建築設計 3次元 CAD 技術 (住宅プランニング編)	5/15 (水)、16 (木)	11,000 円	21
	9H409	〈ARCHITREND による〉 実践建築設計 3次元 CAD 技術 (申請図面作成編)	8/7 (水)、8 (木)	11,000 円	22
	9H410	〈BIM 建築設計システム GLOBE による〉 BIM を用いた建築生産設計技術	10/30 (水)、31 (木)	11,000 円	23
	9H411	〈建築大工のための〉 NEW 寄棟屋根の製作実践技術	1/18 (土)、19 (日)	13,000 円	23

金属系・機械系

「CAD を操作できる・作成できる」
 「〈何となく〉ではなく〈理論的〉に知識を習得したい」
 設計・切削加工・溶接加工・保全まで現場に必要な技術を 知る・身につける・磨く



金属系・機械系のセミナー体系図

おすすめ受講セット

	知る	身につける	磨く
溶接加工		各種の溶接施工技術 6ページ	
		半自動アーク溶接技能クリニック 6ページ	
		TIG溶接技能クリニック 7ページ	
製CAD		〈最新JISによる〉実践機械製図 8ページ	
		2次元 CAD による機械製図技術 8ページ	
機械加工		旋盤加工技術 9ページ	
		マシニングセンタプログラミング技術 9ページ	
		NC 旋盤プログラミング技術 10ページ	



溶接加工【金属系】

コース名 各種の溶接施工技術



コース番号	日程
9M101	5/11(土)、12(日)
9M102	7/6(土)、7(日)
9M103	9/7(土)、8(日)
9M104	10/26(土)、27(日)
9M105	12/7(土)、8(日)
9M106	3/1(土)、2(日)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
11,000円	10名

概要

溶接作業 (被覆アーク溶接、半自動溶接、TIG溶接) による各種継手の溶接実習、組み合わせ (TIG溶接+被覆アーク溶接等) 溶接実習を通じて、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

- ①各種溶接方法と溶接機器の取り扱い、周辺機器、溶接施工法
- ②溶接材料 (被覆アーク溶接棒、溶接ワイヤ、シールドガス)
- ③溶接実習
- ④溶接部の評価 (外観試験、曲げ試験)
- ⑤溶接欠陥とその対策

担当者の声

- ・事前にご連絡させていただき、個々のレベルに応じてサポートします。
- ・座学付コースですが、実技練習のみをご希望の場合はご相談ください。
- ・別日程でオーダーメイド開催希望の場合もご相談下さい。

使用機器

各種溶接装置一式、器具一式、溶接継手曲げ試験機

持参品

溶接用保護具一式 (貸与可能です)、安全靴、作業服、作業帽またはヘルメット、筆記用具

利用者の声

「仕事に直接役立つ技術、知識が深まった。」
「講師の方の説明もわかりやすく、お手本も大変参考になりました。」
「新たな製品の開発を進めるために大変勉強になった。」

コース名 半自動アーク溶接技能クリニック



コース番号	日程
9M107	5/28(火)、29(水)
9M108	10/30(水)、31(木)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
12,000円	10名

概要

半自動アーク溶接の技能向上のために、溶接機器の取扱方法と溶接材料についての理解を深めます。各課題実習を通して実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

- ①半自動アーク溶接法の概要、半自動溶接機の取扱方法
- ②溶接材料 (溶接ワイヤ、シールドガス)
- ③半自動アーク溶接施工方法
- ④各種姿勢の溶接実習
- ⑤溶接部の評価 (外観試験、曲げ試験)
- ⑥溶接欠陥とその対策

担当者の声

- ・事前にご連絡させていただき、個々のレベルに応じてサポートします。
- ・座学付コースですが、実技練習のみをご希望の場合はご相談ください。
- ・別日程でオーダーメイド開催希望の場合もご相談下さい。

使用機器

炭酸ガスアーク溶接装置一式、器具一式、溶接継手曲げ試験機

持参品

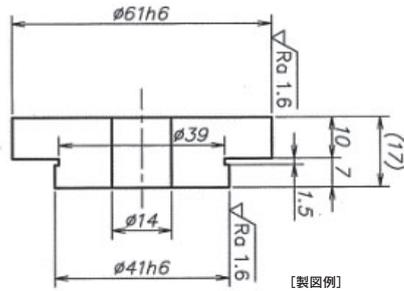
溶接用保護具一式 (貸与可能です)、安全靴、作業服、作業帽またはヘルメット、筆記用具

利用者の声

「1から色々学ぶことができた。」
「電流・電圧などの条件の設定方法について詳しく知ることができた。」

コース名

〈最新JISによる〉 実践機械製図



コース番号	日程
9M201	9/11(水)、12(木)、13(金)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (18時間)

受講料 (税込)	定員
13,000円	10名

概要

設計現場で求められる、機械製図の図面に関する必要な知識、技能を実習を通して習得します。

- ①製図規格
- ②各種投影法
- ③加工を考慮した効果的寸法記入法
- ④機能上の要求に基づく公差記入法、製品性能と表面性状
- ⑤組立図及び部品図の課題実習

担当者の声

・JIS規格に基づいた機械図面を作成するのに役立ちます。

使用機器

なし

持参品

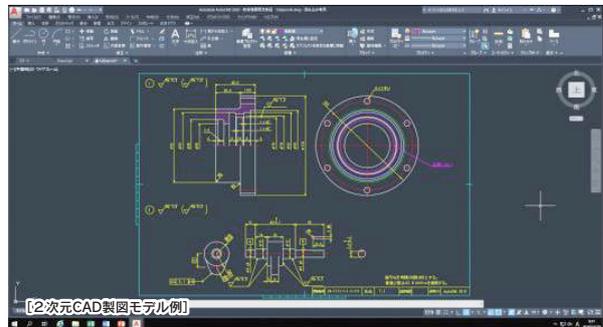
筆記用具

利用者の声

「図面理解により顧客の要望に適切に対応できるようになった。」
「最近の情報や技術的な事柄もあつたりするので、毎回でなくとも数年に一回ぐらいは受講した方がよいと思いました。」

コース名

2次元CADによる機械製図技術



コース番号	日程
9M202	10/7(月)、8(火)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
9,000円	10名

概要

2次元CADを活用して、製図効率を向上させる図面作成のノウハウ及びデータ管理方法について習得します。

- ①作図に関する機能
- ②編集に関する機能
- ③データ管理機能など
- ④寸法記入、公差、幾何公差
- ⑤部品図、組立図
- ⑥実践課題

担当者の声

・CADの各種機能を活用することによって、効率よく図面作成ができます。

使用機器

AutoCAD 2024

持参品

筆記用具

利用者の声

「CADが実設計でどのように使用されているか分かった。」
「職務でCADを扱うので、機能の使い方に関する知識の向上につながった。」

機械加工【機械系】

コース名

旋盤加工技術



コース番号	日程
9M203	5/22(水)、23(木)、24(金)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (18時間)

受講料 (税込)	定員
19,000円	8名

概要

汎用旋盤作業に必要な加工方法の検討や段取り等、課題実習を通して技能・技術を習得します。

- ① 普通旋盤作業概要
- ② 切削工具と加工工程の検討
- ③ 課題加工実習 (外径加工、内径加工など)
- ④ 確認・評価

担当者の声

・課題制作を通じて旋盤加工の切削条件、加工手順を学んでいきます。

使用機器

普通旋盤 (滝澤鉄工所 TAL-540N)、各種測定機器

持参品

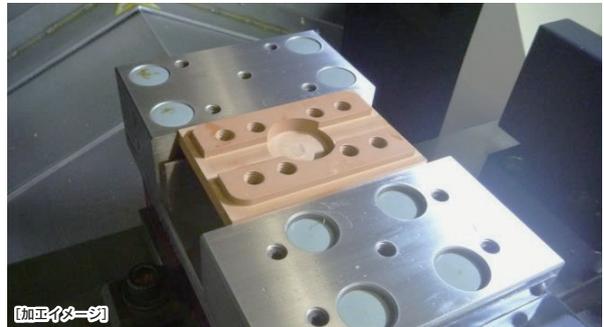
作業服、安全靴、保護めがね、作業帽

利用者の声

「旋盤の仕組みであったり、加工名称 (計算式等) を学べた。」
 「専門知識、技術が大変参考になりました。」
 「質問したことを的確に回答してくれたのでわかりやすかった。」

コース名

マシニングセンタ プログラミング技術



コース番号	日程
9M204	12/23(月)、24(火)

開講時間 (訓練時間)

9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
12,500円	8名

概要

マシニングセンタのプログラミング課題実習を通じて、要求される条件を満たすためのプログラム作成方法などを習得します。

- ① NC工作機械概要
- ② NCプログラミング知識
- ③ 補正関連
- ④ サブプログラミング
- ⑤ プログラミング課題実習
- ⑥ 加工の検証と評価

担当者の声

・NCにおける各種コードを理解し、演習を通じてプログラム作成法を習得します。

使用機器

Mazak FJV-200Ⅱ、各種測定機器

持参品

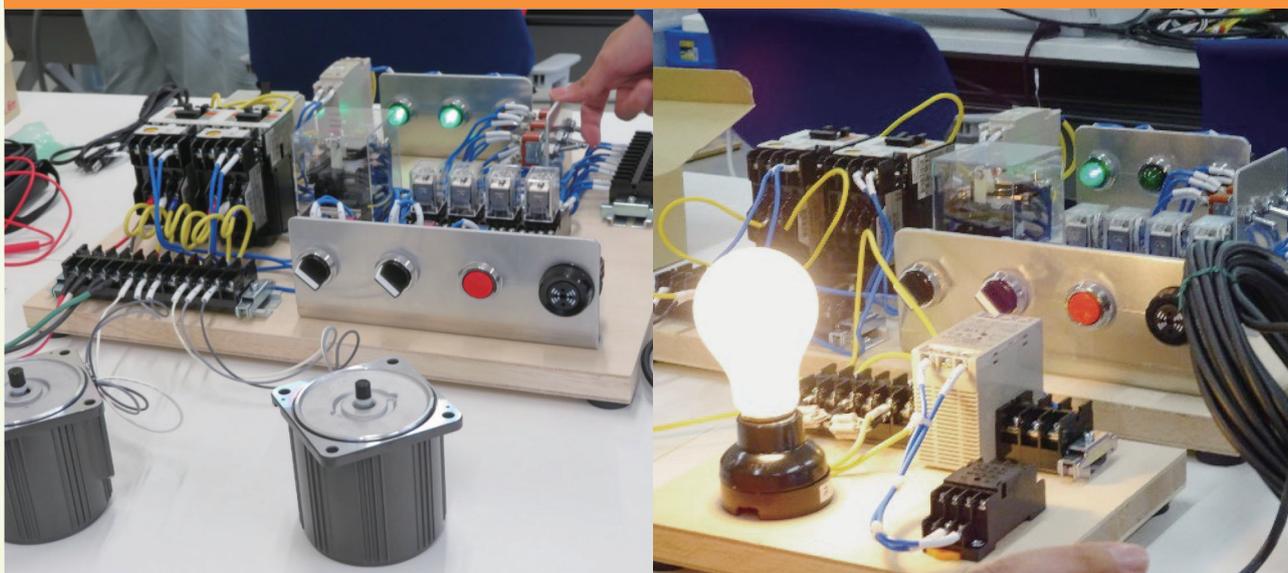
作業服、安全靴、保護めがね、作業帽

利用者の声

「今まで触れてこなかった知識を知れた。」
 「プログラムを作る際の注意点を知ることができた。」

電気・電子系

「現場の状況に合った安全なモーター制御がしたい」
「システムを自動化にしたいけど PLC を活用したことがない」
実習を通して制御設計・保守に欠かせない技術を 知る・身につける・磨く



電気・電子系のセミナー体系図

おすすめ受講セット

知る

身につける

磨く

シーケンス制御

現場のための電気保全技術 12
ページ

有接点シーケンス制御の実践技術 12
ページ

電動機制御のための有接点シーケンス制御 13
ページ

PLC 制御の回路技術 13
ページ

PLC 制御の応用技術 14
ページ

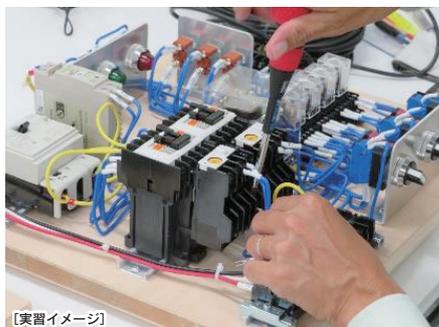
PLC による FA ネットワーク構築技術 15
ページ

FA センサ活用技術 15
ページ

シーケンス制御【電気・電子系】

コース名

現場のための電気保全技術



【実習イメージ】

コース番号	日程
9D301	4/11(木)、12(金)
9D302	8/29(木)、30(金)

開講時間（訓練時間）

9:30~16:30（12時間）

受講料（税込）	定員
9,000円	10名

概要

電気設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、電気の基本技術や安全、測定機器の取り扱いを学んだ後、故障箇所の特定からその対処方法及び作業の安全対策に関する技術を習得します。

- ① 電気の基本技術
- ② 電気災害概要と対応策
- ③ 生産設備のトラブルとその対策
- ④ 電気保全実習
- ⑤ まとめ

担当者の声

・電気制御関連コースの最初のコースです。電気安全や生産設備の保全の基礎を身につけましょう！

使用機器

実習盤、検電器、アナログテスター、絶縁抵抗計、リークケルンメータ、漏電遮断器体験装置、工具等

持参品

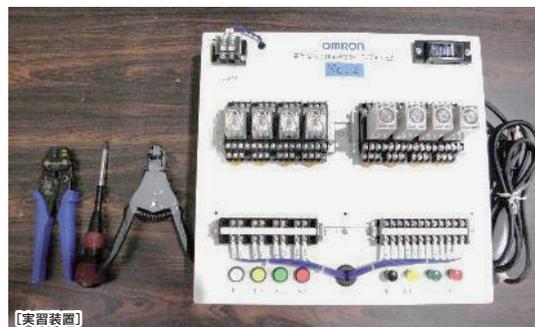
筆記用具

利用者の声

「わかっていなかったことが、理解できた。」
「基本的な事を再度確認でき、実験で仕組みや機材の使用方法を新たに学ぶことができた。」

コース名

有接点シーケンス制御の実践技術



【実習装置】

コース番号	日程
9D303	4/24(水)、25(木)
9D304	6/8(土)、9(日)
9D305	9/4(水)、5(木)

開講時間（訓練時間）

9:30~16:30（12時間）

受講料（税込）	定員
9,000円	10名

概要

シーケンス制御設計の現場力の強化及び技能の継承ができる能力をめざして、技能の高度化及び故障対応・予防に向けた有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得します。

- ① 各種制御機器の種類と選定方法
- ② 主回路と制御回路
- ③ 各種基本制御回路（タイマ回路含む）
- ④ 課題実習

担当者の声

・電気制御関連コース体系の最初のコースです。展開接続図の書き方や配線の仕方を身につけましょう！

使用機器

電磁リレー、タイマ、スイッチ、表示灯、工具等

持参品

筆記用具

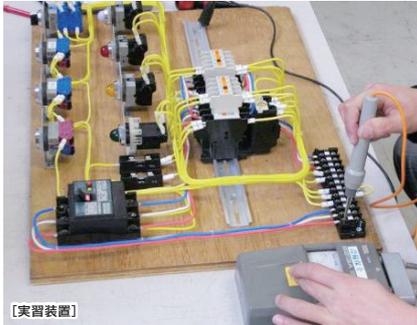
利用者の声

「これまでの知識の確認にもなりましたし、シーケンスから実際の配線まで同時に学べたことによりとても分かりやすく有意義なセミナーでした。」
「実務でやっている内容が裏付けでき、布線表の使用方法を理解できた。」

シーケンス制御【電気・電子系】

コース名

電動機制御のための 有接点シーケンス制御



[実習装置]

コース番号	日程
9D306	5/15(水)、16(木)
9D307	9/17(火)、18(水)

開講時間（訓練時間）

9:30~18:00（15時間）

受講料（税込）	定員
11,000円	10名

概要

シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率性、安全性に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務作業とその評価方法を習得します。

- ① 電動機の選定法
- ② 連続運転回路
- ③ 正逆運転回路、時限運転回路
- ④ 電動機制御実習
- ⑤ 点検及び試運転、確認・評価

担当者の声

・「有接点シーケンス制御の実践技術」の次の段階のコースです。誘導電動機のような制御回路を配線し動作確認して覚えましょう！

使用機器

三相誘導電動機、電磁接触器、リレー、スイッチ、表示灯、工具等

持参品

筆記用具

利用者の声

「図面の見方など、業務中ではなかなか理解できない部分が分かった。」
 「モータのシーケンスはよく扱うが、中身を理解できずいたため大変わかりやすい説明で理解することができました。」
 「回路図を読み取り、配線をすることができるようになった。」

コース名

PLC制御の回路技術



[実習装置]

コース番号	日程
9D308	5/28(火)、29(水)
9D309	10/9(水)、10(木)

開講時間（訓練時間）

9:30~16:30（12時間）

受講料（税込）	定員
9,500円	10名

概要

シーケンス（PLC）制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたPLCに関する知識、回路の作成・変更法と実践的な生産設備設計実習を通して、自動化システムの設計・保守技術を習得します。

- ① PLCの運用
(PLCのハードウェア構成、ユニットの選定 他)
- ② PLCの基本回路設計
(標準化回路の設計モニタリングとデバッグ運転 他)
- ③ PLCの総合課題実習
- ④ まとめ

担当者の声

・「有接点シーケンス制御の実践技術」の次の段階のコースです。PLCのプログラム作成方法、モニタによる動作確認方法等を覚えましょう！

使用機器

回路設計ツール（GX-Works2）、パソコン、PLC（三菱FX3G）、制御対象装置、工具等

持参品

筆記用具

利用者の声

「PLCの操作を1から知ることができた。」
 「就業中ではなかなかこれだけのことを教えていただける時間が取れないため、有意義でした。」

シーケンス制御【電気・電子系】

コース名 PLCによる FAネットワーク構築技術



コース番号	日程
9D311	11/26(火)、27(水)

開講時間 (訓練時間)
9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
11,500円	10名

概要
シーケンス (PLC) 制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けたネットワーク構築実習を通して、PLCのコントローラ系ネットワーク、フィールド系ネットワークならびに複合ネットワークの構築技術を習得します。

- ①フィールド系ネットワークの概要
- ②フィールド系ネットワーク (簡易PLC間リンク、計算機リンク)
- ③コントローラ系ネットワーク (CC-Link、CC-Link IE Field、シンプルCPU通信)
- ④ネットワーク構築実習
- ⑤まとめ

担当者の声
・「PLC制御の回路技術」の次の段階のコースです。フィールド系ネットワークとコントローラ系ネットワークの方法を覚えましょう！
・グループでのネットワーク構築を行います。

使用機器
回路設計ツール (GX-Works2、GX-Works3)、パソコン、PLC (三菱FX3G)、FX3G-485-BD-RJ、FX3G-232-BD、FX3U-16CCL-M、FX3U-64CCL、PLC (iQ-R)、制御対象装置、工具等

持参品
筆記用具

利用者の声
「全く知らない分野の為、知識がより深まった。」
「知っているのと、知らないのでは全く違うので、講習はありがたい。」

コース名 FAセンサ活用技術



コース番号	日程
9D312	1/22(水)、23(木)

開講時間 (訓練時間)
9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
9,000円	10名

概要
生産設備設計の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けたセンサの適用設計、活用実習を通して、FAセンサの活用技術を習得します。

- ①センサの特性
- ②目的に応じたセンサの選定 (マイクロスイッチ、光電センサ、レーザセンサ、近接センサ、温度センサ)
- ③生産設備へのセンサの適用例
- ④センサ活用実習
- ⑤まとめ

担当者の声
・「PLC制御の回路技術」の次の段階のコースです。光電センサ、レーザセンサ、近接センサ等を配線し動作確認して覚えましょう！

使用機器
各種センサスイッチ、測定器、工具等

持参品
筆記用具

居住系



「提案や営業に活用できる CAD の使い方を学びたい」
 「デジタル化したいけど指導方法がわからない」
 建築設計・プレゼンに求められる技術を知る・身につける・磨く



居住系のセミナー体系図

おすすめ受講セット

知る

身につける

磨く

建築設計

加木工材

〈建築基準法編〉
木造住宅における壁量計算技術

17
ページ

〈住宅性能表示制度・構造の安定編〉
木造住宅の構造安定性能設計技術

17
ページ

〈最新省エネ基準に対応〉
省エネルギー住宅及び低炭素建築物の計画実践技術

18
ページ

〈JWCADによる〉実践建築設計
2次元CAD技術(住宅図面作成編)

19
ページ

〈JWCADによる〉実践建築設計
2次元CAD技術(建設図面作成編)

19
ページ

〈AutoCADによる〉実践建築設計
2次元CAD技術(住宅図面作成編)

20
ページ

〈マイホームデザイナーによる〉実践建築設計
3次元CAD技術(住宅デザイン編)

21
ページ

〈ARCHITRENDによる〉実践建築設計
3次元CAD技術(住宅プランニング編)

21
ページ

〈ARCHITRENDによる〉実践建築設計
3次元CAD技術(申請図面作成編)

22
ページ

〈BIM建築設計システムGLOOBEによる〉
BIMを用いた建築生産設計技術

23
ページ

NEW 〈建築大工のための〉
寄棟屋根の製作実践技術

23
ページ

居住系

建築設計【居住系】

コース名 〈建築基準法編〉 木造住宅における壁量計算技術

建築基準法に
準拠した壁量計算



【壁量計算法】

コース番号	日程
9H401	6/5(水)、6(木)

開講時間（訓練時間）

9：30～16：30（12時間）

受講料（税込）	定員
6,500円	15名

概要

木質構造設計について理解を深め、壁量計算実習を通して効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた設計の手順と構造計画に関する構造技術を習得します。

- ①木造住宅の設計とは
- ②壁量設計とは（地震力・風圧力）
- ③演習（壁量計算）
- ④耐力壁のバランス検定
- ⑤演習（四分割法）
- ⑥接合部の設計（基準法）
- ⑦水平構面の役割とその重要性
- ⑧まとめ

※一人で学べる木造の壁量設計演習帳（一般財団法人 日本建築センター）を持参ください。詳しくはお問い合わせください。

担当者の声

・構造計画の基本となる建築基準法の壁量計算を中心とした計算方法を習得します。「〈住宅性能表示制度 構造の安定編〉木造住宅の構造安定性能設計技術」とセットで受講されることを推奨しています。

使用機器

電卓

持参品

筆記用具、使用テキスト：一人で学べる木造の壁量設計演習帳（一般財団法人 日本建築センター）

利用者の声

「実際のプラン上で困ったときはどうしたらよいかなどの、実践的な内容が参考になりました。」
「実務先行で仕事をしていたので、今回のセミナーで、基礎になる考え方や理由がよくわかりました。」

コース名 〈住宅性能表示制度 構造の安定編〉 木造住宅の構造安定性能設計技術

品確法による
壁量計算



【構造安定習得イメージ図】

コース番号	日程
9H402	7/3(水)、4(木)

開講時間（訓練時間）

9：30～16：30（12時間）

受講料（税込）	定員
6,500円	15名

概要

効率化や安全性に向けた木造住宅のための性能表示制度に対応した演習課題を通して、住宅の構造安定性を確保した構造計画・設計・計算ができる技能・技術を習得します。

- ①木造住宅の住宅性能表示の概要
- ②性能表示による壁量計算（必要壁量）
- ③準耐力壁について
- ④性能表示による壁量計算（存在壁量）
- ⑤水平構面の検討（必要床倍率、存在床倍率、耐力壁線）
- ⑥横架材接合部の確認
- ⑦伏図・断面検討
- ⑧まとめ

※一人で学べる木造の壁量設計演習帳（一般財団法人 日本建築センター）を持参ください。詳しくはお問い合わせください。

担当者の声

・住宅性能表示制度 構造の安定確保のための壁量計算の計算方法を習得します。「〈建築基準法編〉木造住宅における壁量計算技術」とセットで受講されることを推奨しています。

使用機器

電卓

持参品

筆記用具、使用テキスト：一人で学べる木造の壁量設計演習帳（一般財団法人 日本建築センター）

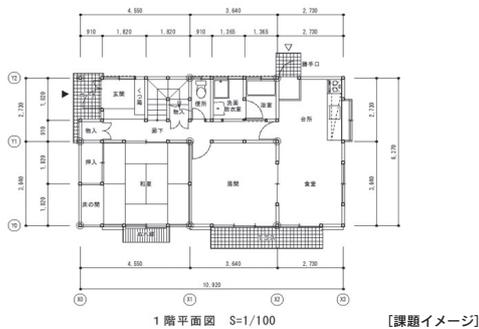
利用者の声

「日常業務では得られない知識が身についた。」
「参考書を読んだだけでは理解しづらい事も、先生の説明を聞いて納得できた。」

建築設計【居住系】

コース名

〈JWCADによる〉実践建築設計 2次元CAD技術(住宅図面作成編)



コース番号
9H404

日程
5/22(水)、23(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)

8,000円

定員

10名

概要

建築図面の効率化を図るため2次元CADによる図面作成の実習を行い、住宅図面に関する知識、作成技術を習得します。

- ① CADの概要
- ② 建築図面作成におけるCADシステムの役割
- ③ 図面作成の準備及び各種設定
- ④ 図面作成、修正
- ⑤ 木造住宅平面図演習課題の作成
- ⑥ レイヤによる図面管理、図面の印刷
- ⑦ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

・一般的な住宅の平面図の作図方法を習得します。各種コマンド操作やレイヤ管理についても学ぶことができます。

使用機器

パソコン、2次元CADソフト(Jw_CAD)

持参品

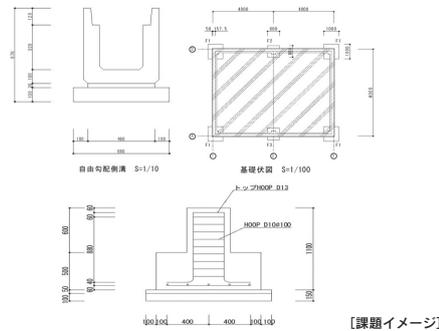
筆記用具

利用者の声

「実践を通して指導いただいたので、すぐ現場に活かせる内容でありがたかったです。」
「これからCAD業務を始めるので使用方法が習得できてよかった。」
「資料がとてもわかりやすく、見返す時も見やすかった。」

コース名

〈JWCADによる〉実践建築設計 2次元CAD技術(建設図面作成編)



コース番号
9H405

日程
11/20(水)、21(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)

8,000円

定員

10名

概要

実践的な建設業関連図面作成業務の効率化をめざして、2次元CADによる図面作成の実習を行い、建設業関連図面に関する作成技術を習得します。

- ① CADの概要
- ② 建設業関連図面作成におけるCADシステムの役割
- ③ 図面作成の準備及び各種設定
- ④ 側溝関連の図面作成、修正
- ⑤ 基礎伏図・詳細図等演習課題図面の作成
- ⑥ レイヤを利用した効果的な図面管理
- ⑦ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

・側溝図や基礎伏図、基礎詳細図などの作図・編集方法を習得します。各種コマンド操作やレイヤ管理についても学ぶことができます。

使用機器

パソコン、2次元CADソフト(Jw_CAD)

持参品

筆記用具

利用者の声

「今まで使っていなかったコマンドの使い方を知りました。そのことでこれからの作業効率が上がると思います。」
「これからはじめる業務に必要な基本知識を学べて、今後役立てていけそうです。」

建築設計【居住系】

コース名 〈マイホームデザイナーによる〉実践建築設計 3次元CAD技術(住宅デザイン編)



【課題イメージ】

コース番号	日程
9H407	6/19(水)、20(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)	定員
8,000円	10名

概要

- ・住宅・建築プレゼンテーションにおいて、より効率的かつ効果的に設計意図を表現するための技術を習得します。
- ・2次元CADデータ(Jw-CAD)を利用して敷地や複雑な屋根を作成する技術を習得します。

- ① 3DCAD(マイホームデザイナーPro10)に関する知識
- ② 基本操作
(敷地、部屋のレイアウト、壁の編集、柱・梁の配置、建具の配置、家具の配置)
- ③ 立体イメージ化
(間取りの立体化、外装・内装の仕上げ変更)
- ④ 各種屋根の作成(Jw-CADデータの活用)
- ⑤ 課題演習

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

- ・3DCADの基本から応用まで、わかりにくいところ(屋根・階段・視点登録)を中心に説明します。3DCAD(マイホームデザイナー)が初めての方もお気軽にご受講ください。

使用機器

パソコン、3次元CADソフト(マイホームデザイナー)、Jw_CAD

持参品

筆記用具

利用者の声

「自己流でつまづいていたところが理解できました。」
 「今まで出来なかったことが出来るようになった。」
 「今まではJWや手書きパースでのプレゼンだったが、取り入れて実践していきたいと思った。」

コース名 〈ARCHITRENDによる〉実践建築設計 3次元CAD技術(住宅プランニング編)



【課題イメージ】

コース番号	日程
9H408	5/15(水)、16(木)

開講時間(訓練時間)

9:30~16:30(12時間)

受講料(税込)	定員
11,000円	15名

概要

建築設計の新たな品質の創造をめざして、施主に対する提案を可視化する3次元CADを用いた意匠設計、プレゼンテーション用データ作成に関する技術を習得します。

- ① 3次元CADの概要
- ② プランニング
- ③ 3次元モデル作成1(部屋、柱、建具、階段など)
- ④ 3次元モデル作成2(敷地、道路、外構など)
- ⑤ コンポーネント(部品)の配置と編集
- ⑥ 3次元モデリング及びプレゼンテーション用データ作成
- ⑦ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

- ・ARCHITRENDを使用し、3次元モデルの作成及びプレゼンテーション用のデータ作成を習得します。施主に対する提案用の3次元モデル中心に作成していきます。

使用機器

パソコン、3次元CADソフト(ARCHITREND)

持参品

筆記用具

利用者の声

「機能や連動性がよく理解できた。」
 「実務で使えるような知識・技術を習得できた。」
 「効率的なCAD操作を学ぶことができた。また、提案時の品質向上となる知識を得ることができた。」

建築設計【居住系】

コース名 〈BIM建築設計システムGLOOBEによる〉 BIMを用いた建築生産設計技術



【作成例】

コース番号	日程
9H410	10/30(水)、31(木)

開講時間 (訓練時間)
9:30~16:30 (12時間)

受講料 (税込)	定員
11,000円	15名

概要

施工計画/施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた生産設計実習を通して、生産計画・設計と生産管理に関する技術を習得します。

- ① BIMシステムの概要と活用方法
- ② 与条件の確認
- ③ 基本計画に基づいた各種図面の作成・編集方法
- ④ 建築基準法に沿った法規チェック
- ⑤ 3Dモデルの作成
- ⑥ プレゼンテーション機能・データ連携機能
- ⑦ まとめ

※パソコンの基本操作ができる方が対象となります。

担当者の声

・BIM建築設計システムであるGLOOBEを使用し、BIMの概要及び操作方法を習得します。また3Dモデルを作成しながら、企画設計に基づいた建物ボリュームの検討(法規チェック)方法についても学ぶことができます。

使用機器

パソコン、BIM建築設計システム (GLOOBE)

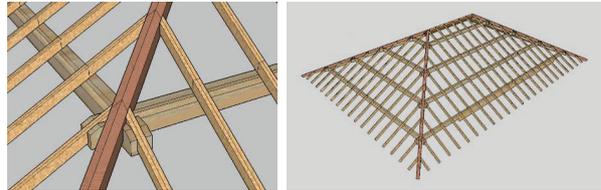
持参品

筆記用具

利用者の声

「マニュアルを参考に何度か操作したことがあるが、今回の講習で基本操作に関する知識をより深めることができた。」
「顧客への説明及びプロモーションに活用できる。」

コース名 **NEW** 〈建築大工のための〉 寄棟屋根の製作実践技術



コース番号	日程
9H411	1/18(土)、1/19(日)

開講時間 (訓練時間)
9:00~17:00 (14時間)

受講料 (税込)	定員
13,000円	10名

概要

建築・構造部材加工(木材)の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた寄棟屋根の製作実習を通して、寄棟屋根に関する知識・技能・技術を習得します。

- ① 勾配屋根の関連知識及び部材説明
- ② 規矩術について
- ③ 桁の取り合い部分の墨付
- ④ 隅木・小屋組部分の墨付
- ⑤ 加工・組立
- ⑥ 垂木(配付け垂木)取付
- ⑦ まとめ

※大工用工具が持参できる方が対象となります。

担当者の声

・規矩術の基本である棒隅の墨付けを習得します。原寸図を書き、それを基に墨付けを行います。鉋や鑿などの道具の使い方も習得できます。

使用機器

大工用工具 (持参品)

持参品

大工用工具一式、筆記用具

オーダーメイドセミナーのご案内

ご要望に応じたコース設定が可能

ポリテクセンター山口では、本誌に掲載されているコースの他に、**皆様のご要望（セミナー内容・日程・訓練時間など）に応じてカスタマイズできるオーダーメイドコースが設定できます。**

自社独自の技術研修や業界団体の研修事業においてご活用いただくことができます。

※ オーダーメイドコースの最少の受講者数は、原則5名様となります。事業主団体、協力会社等との合同開催も可能ですので、まずはご相談ください。

作業現場で困っていることを課題として取り上げることも可能

作業現場で度々発生する現象を実習の教材として取り上げ、原因の探求や原理・原則だけでなく、現場での対処法を訓練するという設定も可能です。

理論や技術を理解することも大切ですが、現場ではセオリーどおりとならないケースも発生します。発生した現象から現場において適した対策を施すという『ノウハウ』の伝承の場として、オーダーメイドコースは最適です。

その悩みが技術研修になる！

部品の品質に問題もなく、指示書どおり施工しているのだけど…

可能でしたら、問題が発生している箇所を見せてもらえますか？
原因を一緒に考えながら、対策も探っていきましょう。

まずはお気軽にポリテクセンター山口（訓練課受講者第二係）までご相談ください。
TEL 083-922-2143 メール yamaguchi-poly02@jeed.go.jp

オーダーメイドコース実施までの流れ

実施ご依頼

事前
打ち合わせ

詳細が決まり次第
申込書を記入し
当センターへ送付

当センターから
請求書・受講票等の
案内を送付

受講料のお振込み
(開講7日前まで)

オーダーメイド
セミナー実施

活用事例 山口県環境整備事業協同組合 様



浄化槽設備の保守メンテナンスを行う事業主の団体ですが、日頃の業務で培ってきたものでは対応できないような、専門的な機械・電気保全の知識及び技能・技能の習得が課題でした。

- Step 1 会員企業へのアンケートや現地調査を実施し、使用機器や実際の業務内容などを調査
- Step 2 調査結果から必要な技術や技能を分析
- Step 3 分析結果からセミナー体系とカリキュラムを提案
- Step 4 相談の上、オーダーメイドセミナーを実施



セミナーの様子

実施コース名

コース概要

機械系保全実践技術

浄化槽設備の機械保全に必要な知識を身に付け、電動機や減速機の分解・組立を行い、構造的な弱点やトラブルの原因について理解する。

電気系保全実践技術

汚水処理制御回路の故障発見とその対応に必要とする電気保全技術と安全技術を実習する。

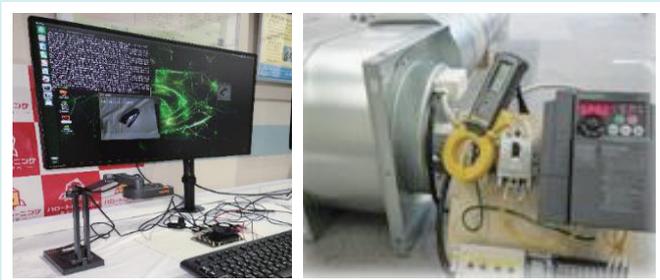
さらなる **スキルアップ**

を目指すなら

高度 ポリテク センター



実習例



- ◆年間約700コースの豊富なカリキュラム
- ◆経験豊富な講師陣による実践的な研修内容

社員教育の一環として
ご利用ください！

人気コースの一例

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 実習でわかる省エネ診断と工場における省エネルギー技術
- AI・画像処理技術〈集中育成コース〉
- データサイエンス技術〈集中育成コース〉

お問合せ先

043-296-2582 (事業課)

所在地

〒261-0014
千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

E-mail

kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト



X (旧 Twitter)



YouTube



Instagram



生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- ・生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全131コース(’23.11月現在)）

2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- ・自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
 - ・実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）
- ※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています



3 受講しやすい料金設定！

- ・受講料は1人あたり2,200円～6,600円（税込）
- ・条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能

全国実績
 (累計) 受講者数 **243,642**人 利用した企業数 **82,355**社 受講者評価 (業務への役立ち度) **98.3** %
※'17～'23.9月未まで

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理

・センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースのコーディネート

・相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・RPAを活用して業務を自動化したい。
- ・テレワークを導入して業務を効率化したい。

分野・コース

生産管理、流通・物流、バックオフィス など
 ・生産現場の問題解決 ・RPA活用
 ・テレワークを活用した業務効率化 など

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい。
- ・リスクを低減させる方法を学びたい。
- ・ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

分野・コース

リスクマネジメント、組織力強化、生涯キャリア形成 など
 ・成果を上げる業務改善 ・リスクマネジメントによる損失防止対策
 ・作業手順の作成によるノウハウの継承 など

- ・顧客満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。

分野・コース

営業・販売、マーケティング、プロモーション など
 ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
 ・提案型営業手法 ・提案型営業実践 など

- ・データ集計の作業を効率化したい。
- ・マクロを使って定型業務を自動化したい。
- ・集客につながるHPを作成したい。

分野・コース

ネットワーク、データ活用、情報発信 など
 ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
 ・集客につなげるホームページ作成 など

訓練受講

・所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

まずは、お気軽に **生産性向上人材育成支援センター** までご相談ください！



TEL : 083-922-1958

F A X : 083-932-1583

MAIL : yamaguchi-seisan@jeed.go.jp

ポリテクセンター山口



能力開発セミナーの申込方法

ステップ① 受講のお申込み

ポリテクセンター山口のホームページや当パンフレットに付いている『能力開発セミナー受講申込書』に必要事項をご記入の上、メールに添付してお申込みください。

メール yamaguchi-poly02@jeed.go.jp

HP <https://www3.jeed.go.jp/yamaguchi/poly/zaishoku/index.html>



- ・ **申込締切は、開講日の16日前まで**が原則となります。(申込状況によっては、申込期限を過ぎてもお申込みいただける場合もありますので、一度ご相談ください。)
- ・ 受付状態（「受付中」または「受付終了」）は、ホームページからご確認ください。
- ・ メールによるお申込みが難しい場合は、訓練課受講者第二係（TEL 083-922-2143）まで直接ご連絡いただくか、FAX（083-922-1935）にてお申込みください。

ステップ② お申込み確認の 連絡

後日、ポリテクセンター山口から申込確認の返信があります。

- ・ ステップ①のお申込み後、3日（土日祝日・12/28～1/3の年末年始除く。）を経過して返信が無い場合は、お手数ですが、訓練課受講者第二係（TEL 083-922-2143）までご連絡ください。
- ・ キャンセル待ちとなった場合であっても、その旨を返信いたします。

ステップ③ 受講票・請求書の 発送

開講日の14日前を目途に、ポリテクセンター山口から『受講票』と『請求書』を発送いたします。受取りと内容のご確認をお願いします。

- ・ 申込担当者様と受講者様が異なる場合、『受講票』は受講者様にお渡しください。
- ・ 天候等によりやむを得ず中止する場合は、訓練課受講者第二係から申込担当者様あてに連絡（電話またはメール）いたします。

ステップ④ 受講料の入金

開講日の7日前までに、『請求書』記載の銀行口座あてに、受講料をお振込みください。

- ・ 受講料は、現金で受取ることができません。必ず『請求書』記載の銀行口座へお振込みください。
- ・ 振込手数料は、申込者様のご負担となります。
- ・ 受講料は、消費税込みの金額を表示しています。

ステップ⑤ 受講当日



受講される方は、『受講票』及び『持参品』をお持ちの上、直接、会場にお越しください。

- ・ 『持参品』は、受講票やパンフレット、ホームページに明記されています。
- ・ 会場は、本館1階の正面玄関の掲示モニターでご確認ください。

アンケート調査 のお願い

全てのコースについて、受講者及び事業主の方に対し、コース内容に関するアンケートへの回答をお願いしています。また、一部のコースについては、コース内容の活用状況等についても同様をお願いしております。

申込・受講に関するQ&A

Q 業務の都合で受講できなくなりました。申込みをキャンセルできますか？

A 開講7日前（土日祝日・12/28～1/3の年末年始に当たる場合はその前の日）までに『受講者の変更・キャンセル届』（ホームページからダウンロードできます）をご記入の上、メールにてお送りいただくか、下記までお電話をお願いいたします。
それ以降のキャンセル又はご連絡が取れない場合は、受講料を全額ご負担いただきます。

Q 受講者を変更したいのですが、可能でしょうか？

A 『受講者の変更・キャンセル届』（ホームページからダウンロードできます）をご記入の上、メールにてお送りいただくか、下記までお電話をお願いいたします。
開講当日の場合は、能力開発セミナーの担当指導員に直接お申し出ください。

Q 申し込んだ能力開発セミナーが、中止や日程変更となる場合がありますか？

A 自然災害等による中止や日程変更のほか、申込みが一定の人数に達していないことにより中止となる場合があります。
受講料をお振込みいただいた後に、ポリテクセンター山口の都合により能力開発セミナーを中止とする場合は、受講料を返金いたします（振込手数料は除きます）。

Q 受講時の服装に、決まりはありますか？

A 特に決まりはありませんが、本パンフレットや『受講票』に、持参品として作業着等の記載がある場合は、ご持参ください。



Q 能力開発セミナーを受講したことを証明する書類はありますか？

A 総訓練時間が12時間の場合は100%、15時間以上の場合は80%以上の出席で受講した職業訓練を修めたことを証明する『修了証』を交付いたします。
人材開発支援助成金や雇用調整助成金などの申請における受講を証明する書類については、訓練課受講者第二係までお問合せください。

Q 定員を超えているコースに受講申込をした場合は、どのようになるのでしょうか？

A キャンセル待ちとして受付いたします。
申し込みキャンセルにより定員に空きが生じた時点で、電話等により、順次連絡を入れさせていただきます。

Q 能力開発セミナーの会場へは、どのように向かえばよいのでしょうか？

A 『受講票』に示された会場から変更となる場合もありますので、**開講日は本館1階の正面玄関の掲示モニターをご確認の上、示された会場に直接お越しください。**
なお、本館は朝9時からの開錠を原則としております。

Q 能力開発セミナーの内容について、詳しく聞くことはできますか？

A 本パンフレットに示した内容から更に詳しくお知りになりたい場合は、訓練課受講者第二係までお問合せください。
お問合せ内容によっては、お時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。

能力開発セミナーに関するお問い合わせは、訓練課受講者第二係までご連絡ください。

TEL 083-922-2143

メール yamaguchi-poly02@jeed.go.jp

*お電話でのお問い合わせは、平日（12/28～1/3の年末年始を除く。）の9:00から17:15までとなります。



令和6年度 能力開発セミナー受講申込書

※ お申込みの前に必ずご一読ください。

- お申込みは、原則コース開講日の16日前までとし、本紙に必要事項をご記入のうえ、メール(yamaguchi-poly02@jeed.go.jp)にてお送りください。なお、メールでのお申込みが難しい場合はFAX(083-922-1935)にてお送りください。コース開講日の14日前を目途に「受講票」、「受講料請求書」等をお送りします。
- 受講料は「受講料請求書」がお手元に届きましたら、コース開講日の原則7日前までに指定口座へお振込みください。振込手数料はご負担願います。また、コース開講日7日前(土日・祝日含む)を過ぎてからのキャンセルは受講料を全額ご負担いただきます。
- 「受講者を変更する場合」や「受講をキャンセルする場合」には、「受講者変更・キャンセル届」(ホームページからダウンロードできます)をメールにてお送りいただくか、訓練課受講者第二係(083-922-2143)までお電話をお願いいたします。
- 申込者が少ない場合は、コースを中止させていただく場合があります。また、やむを得ず日程を変更する場合がありますので予めご了承ください。その場合、事前にご連絡いたします。
- コース開講日以降の入金はお断りしています。諸事情により、やむを得ず入金が遅れる場合は、お早めに相談をお願いいたします。
- 会社からお申込みされた場合には、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)に受講後約3か月後にアンケートを送付いたしますので、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

ポリテクセンター山口 訓練課 セミナー担当 行

令和 年 月 日

次のコースについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認のうえ、申し込みます。

1. 受講申込コース

コース番号	コース名	コース開始日	ふりがな	生年月日 (西暦)	就業状況※1 (該当に☑印)	申込コースに関連する 経験・技能等 ※2
			受講者氏名			
		月 日		西暦 月 日	<input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他	
		月 日		西暦 月 日	<input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他	
		月 日		西暦 月 日	<input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他	
		月 日		西暦 月 日	<input type="checkbox"/> 1. 正社員 <input type="checkbox"/> 2. 非正規職員 <input type="checkbox"/> 3. その他	

※1 就業状況の「非正規雇用」とは、一般にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

※2 コースを受講いただくうえでの参考のため、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください(記入例: 切削加工5年)。

2. 申込担当者(受講票、受講料請求書等送付先)

〈会社からお申込みの場合には、下記欄にご記入ください。〉

会社名				業種 (該当に☑印)	<input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 非金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品・デバイス・電子回路製造業 <input type="checkbox"/> その他の製造業 () <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 建設・設備工事業 <input type="checkbox"/> 卸売業・小売業 <input type="checkbox"/> その他 ()	
会社所在地	〒 -					
企業規模 (該当に☑印)	<input type="checkbox"/> 1～29人 <input type="checkbox"/> 30～99人 <input type="checkbox"/> 100～299人 <input type="checkbox"/> 300～499人 <input type="checkbox"/> 500～999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上					
申込 担当者名	所属部署		TEL		FAX	
	担当者名		メール			

〈個人でお申込みの場合には、下記欄にご記入ください。〉

住所	〒 -	TEL	
		FAX	
		メール	

個人情報の取扱いについて

- (1) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- (2) ご記入いただいた個人情報については、在職者訓練の受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発業務に関する案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

お問い合わせ先

ポリテクセンター山口 訓練課 受講者第二係 〒753-0861 山口県山口市矢原1284-1
(TEL) 083-922-2143 (メール) yamaguchi-poly02@jeed.go.jp (FAX) 083-922-1935

各種サービスのご案内（助成金、施設・設備の利用など）

当センターでは、「能力開発セミナー」の他にも「貴社の人材育成・人材確保」に関するサービスを行なっております。

①助成金のご紹介

〈人材開発支援助成金〉

◇企業内で人材育成に取り組む事業主の皆さま

◇傘下の事業主が雇用する労働者に訓練を実施する事業主団体の皆さま

従業員が能力開発セミナーや生産性向上支援訓練を受講した事業主の方は、「人材開発支援助成金」を活用して、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。

〈雇用調整助成金〉

◇雇用調整（教育訓練）を実施することによって、従業員の雇用を維持した事業主の皆さま

経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた場合、一時的な雇用調整（休業、教育訓練または出向）を実施することによって、従業員の雇用を維持した場合に助成されます。

能力開発セミナーの受講条件によって「雇用調整助成金」の教育訓練に当てはまる場合があります。

受給対象となるには一定の条件がありますので、詳しくは、以下のホームページをご確認ください。

◆人材開発支援助成金のご案内（厚生労働省ホームページ）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html/

◆雇用調整助成金（厚生労働省ホームページ）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_20200515.html

または、山口労働局にご相談ください。

【山口労働局 職業安定部職業対策課 助成金担当】（☎ 083-995-0383）

②施設・設備利用

事業主等の皆様が自ら行う社員研修の場として、教室及び実習場やその設備・機器などの貸出を行っております。利用のお申込みは、ご希望される日程の2か月前からとなります。

キャンセルは1週間前までとなり、ご連絡がない場合は、キャンセルは認められず、使用料金をいただくこととなりますのでご注意ください。

（建物、付属設備、器具等を破損又は滅失した場合は、その損害を賠償していただきます。）

◆「施設設備等の利用」（ポリテクセンター山口ホームページ）

<https://www3.jeed.go.jp/yamaguchi/poly/biz/shiseturiyou.html>

③職業訓練受講生の求職者情報の提供

当センターでは、6か月の職業訓練を受講して就職をめざしている受講生の「公開求職情報」（職種、地域、自己PR（アピールポイント）、免許・資格等を記載）を提供しています。「公開求職情報」は、申込みされた企業様への郵送と併せて、当センターのホームページにも掲載しております。

人材確保や採用をお考えの際には「公開求職情報」をご活用いただき、ものづくり分野の職業訓練を受講した人材の採用について是非ご検討ください。

お問い合わせ ポリテクセンター山口 訓練課 就職支援担当（☎ 083-922-1999）

④従業員・社員の人材育成に関するご相談

計画的な人材育成を実施したい事業主・事業主団体の皆さまのご相談を承ります。

●教材、教育訓練計画、カリキュラム、指導方法の情報提供

アクセス

ポリテク
センター山口って
どこにあるの？



ポリテクセンター山口敷地内マップ



- 〔鉄道〕
 - JR山口線 「矢原(やばら) 駅」下車 (徒歩3分)
 - 〔車〕
 - 中国自動車道 「湯田温泉スマートIC」から約10分
 - 「小郡IC」から約10分
 - 「新山口駅」から車で約20分
- 車載ナビ検索用TEL
083-922-1948 (代表)

玄関入口ロビーに会場への電光案内掲示板があります

／らしく、はたらく、ともに／

JEED ポリテクセンター山口

〒753-0861 山口県山口市矢原1284-1
 TEL 083-922-2143
 メール yamaguchi-poly02@jeed.go.jp
 HP https://www3.jeed.go.jp/yamaguchi/poly/

